

平成20年度武蔵野市財政援助出資団体経営目標評価シート

団体名		財団法人 武蔵野文化事業団							
①	指標名	芸術文化の振興(自主事業のチケット販売の充実)			目標値	芸術文化の振興を図るため自主事業チケットを完売する	実績値	完売(93本)	
	過去の実績		平成17年度	平成18年度	平成19年度	達成率	96.9%	達成状況	未実施(未達成)・達成
	(単位: 本)		完売・115	完売・115	完売・113				
	取組内容	※20年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ①アルテ友の会の会員数を引続き8,000名以上維持するよう努めた。 ②市民が質の高い音楽等を格安な価格で鑑賞出来るよう引続き独自招聘事業を実施した。 ③アルテ友の会会員の事業ニーズを把握し、事業展開に生かしていくためアンケート調査を実施した。 ④事業数がオルガンコンクール実施のため減少するので、特に事業のPRを入念に行った。							
業	一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 ○アルテ友の会の会員数は8,000名余と当初目標を上回った。独自招聘は20をこえる事業の実施や毎月2回のダイレクトメールの発送など積極的に事業のPRに努めた。自主事業として販売した96本のチケットはほぼ完売したが、3本にわずかな売れ残りがあり目標値を達成することは出来なかったが、全体として事業展開は引き続き好調であった。 ○今後も事業開催ごとのニーズ調査や会員対象のアンケート調査など多様なニーズの把握に努めるとともに、新たな分野の事業検討を進めるとともに、管理する施設の特徴を生かした事業を実施し市民文化の振興を図っていく。							
	二次評価	目標は未達成であるが、売れ残りが出たのは3本とわずかであり、概ね評価できる。今後もニーズに基づく事業実施はもとより、公共的団体の責務として、廉価で良質な事業提供と市民文化の向上に寄与する事業の精査に努められたい。また今後は施設の稼働率を目標とするなど、視点の変更も求められる。							
	取組内容	※20年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ○市民に親しまれる多彩で質の高い事業を格安な料金で実施した。 ○独自招聘事業を積極的に進めると共に、他文化施設へ売込むなどネットワーク事業を積極的に展開した。 ○オペラ等の共催事業を実施し、増収を図った。							
②	指標名	事業費支出の抑制(吉祥寺美術館、吉祥寺シアター分除く)			目標値	事業収入に対する割合を85%以内とする	実績値	92.2%	
	過去の実績		平成17年度	平成18年度	平成19年度	達成率	—	達成状況	未実施(未達成)・達成
	(単位: 千円)	事業収入①	246,037	252,077	255,313				
		事業費支出②	218,537	222,151	224,344				
財	一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 ○平成20年度の事業収入は 248,393千円 事業費支出 228,919千円と前年比較では収入は減少し支出は増加している。抑制率では前年と比べ大幅に数値が悪化した92.2%と目標値を達成することは出来なかった。 ○悪化した主な要因は、20,000千円の特定資産取得支出(公演積立資産)によるものである。なお、引続き独自招聘アーティストを他文化施設へ売込むなど連携を図り、収入増に繋がるネットワーク事業収益の増加に努め、支出の抑制にも努めてきたところである。							
	二次評価	独自招聘アーティストを他文化施設へ売り込んだことは評価できる。事業費支出の抑制には引き続き取り組まねたいが、チケット単価の見直しなど、収入の増も併せて検討すること。							
	取組内容	※20年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ○市民に親しまれる多彩で質の高い事業を格安な料金で実施した。 ○独自招聘事業を積極的に進めると共に、他文化施設へ売込むなどネットワーク事業を積極的に展開した。 ○オペラ等の共催事業を実施し、増収を図った。							
③	指標名	執行体制の効率化(各種事務の一元管理の検討)			目標値	事業収入、支出及び各種の契約事務の一元管理の検討	実績値	3施設の業務量、人員配置及び減員に伴う影響について検討する。	
	過去の実績		平成17年度	平成18年度	平成19年度	達成率		達成状況	未実施(未達成)・達成
	(単位: 名)		—	—	—				
	取組内容	※20年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ①吉祥寺美術館及び吉祥寺シアターの経理業務及び契約業務等の季節変動や業務量の検証を行った。 ②コンピュータ処理の問題点及び各施設の管理業務執行の上で、減員の有無について検証を行うとともに、一元管理する体制についても業務量等の検討を行った。							
組	一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 ①事業団全体の経理、契約業務に占める吉祥寺美術館及び吉祥寺シアターの業務量からすれば、検討を進めていくことは可能であるが、長時間の開館に対応する人的要員として配置している事でもあり実施に至らなかった。 ②各施設の職員配置は最小の経費で最大の効果を上げる事で進んでおり、今後委託等の対応も含めて検討を行う必要がある。							
	二次評価	課題を整理し、今後も効率化に努められたい。							
織	取組内容	※20年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ①吉祥寺美術館及び吉祥寺シアターの経理業務及び契約業務等の季節変動や業務量の検証を行った。 ②コンピュータ処理の問題点及び各施設の管理業務執行の上で、減員の有無について検証を行うとともに、一元管理する体制についても業務量等の検討を行った。							